

高金素梅を告訴・告発！

2010/01/05 01:38

聖地・靖國神社を冒涇した高金素梅 の告訴に皆さんの参加を呼びかけ！

昨年12月28日、「高金素梅を告訴・告発」報告会が東京都庁で開催されましたが、チャンネル桜がそのときの模様を放送してくれましたので詳細が判りました。仕事と時間の都合で行けなかったので非常に気になっていた会見でした。

それによると、第一陣は門脇こと岡本朝秀、古賀俊昭、三宅博、西村眞悟の四人が告訴人兼告発人となって東京地検に礼拝所不敬罪、説教等妨害罪、威力業務妨害罪、暴力行為等処罰に関する法律違反・共同暴行罪、傷害罪などを理由に告訴したようです。

詳細はチャンネル桜の番組をご覧くださいとして、引き続き年明けから第二陣を広く一般から募集するという事ですので、皆様、NHKの時と同様にご協力をお願いします。二度と支那中共の犬・高金素梅を日本に入国させてはいけません。また、活動資金が目下**ゼロ**ということですので、こちらの方も皆様の暖かいご協力をよろしくお願いします。以下、靖国応援団のHPから引用します。



高金素梅に対する告訴・告発に貴方も御参加ください。

平成21年12月吉日 靖国応援団代表 南木 隆治

皆様。靖国応援団結成以来、長期にわたるご支援を賜りまことにありがとうございます。

さて、すでにご存じの方も多いと存じますが、マスコミが報道しなかった重大な情報の中に、平成21年8月11日、[台湾](#)立法議員(国会議員)高金素梅による靖國神社への言語道断の不敬、狼藉事件があります。

この事件について、門脇朝秀氏、古賀俊昭氏、三宅博氏、西村眞悟氏の4名が第1陣の告訴・告発人として12月28日に東京地検に別紙告訴兼告発状をもって告訴・告発を行なう予定ですが、現在第2陣の告訴・告発人を募集中です。貴方にも告訴・告発人になっていただきたく、本状をお送りする次第です。

第1陣の告訴・告発人の代表となってくださった門脇(岡本)朝秀氏は靖国応援団が『[台湾](#)人靖国訴訟』(これも高金素梅が引き起こした)に補助参加して以来の私たちの強力な同志です。96才となられましたが豊饒として、[台湾](#)を回っておられます。

告訴・告発人に名を連ねてくださる方は、別紙委任状に、住所、氏名を明記され、捺印して靖国応援団事務局(〒569-0855 大阪府高槻市牧田町7-55-107 Tel 072-695-4512 FAX 072-695-5919)までお送り下さい。

委任状は4名連記となっていますが、お一人の場合もこれをお使い下さい。封書の表面に「委任状在中」と朱書して下さい。別紙ご案内の「沖縄集団自決冤罪訴訟」とは別会計で、この新しい運動を進めます。

現在資金はゼロです。当運動にも是非皆様の資金ご協力を賜りたく、何卒よろしくお願い申し上げます。この運動は皆様からご支援いただいた資金のみによって運営されます。郵便振替口座「靖國応援団」00970-9-266094

告訴兼告発状

東京地方検察庁検事正 岩村修二 殿

平成21年12月28日

告訴人兼告発人

門脇こと岡本朝秀

古賀俊昭

三宅博

西村真悟

告訴人兼告発人代理人

弁護士 高池勝彦

弁護士 松本藤一

弁護士 徳永信一

弁護士 勝俣幸洋

弁護士 本多重夫

弁護士 濱田剛史

当事者の表示

告訴人兼告発人 別紙告訴人兼告発人目録記載のとおり

告訴・告発代理人 別紙告訴・告発代理人目録記載のとおり

被告訴人兼被告発人

住所 台北市大安區通化里1鄰信義路第四段302港5号6

氏名 高金素梅

告訴・告発の趣旨

被告訴人兼被告発人高金素梅(以下「被告訴人」という。)の下記「告訴・告発事実の要旨」記載の各行為は、礼拝所不敬罪(刑法188条1項)、説教等妨害罪(同条2項)、威力業務妨害罪(刑法234条)、暴力行為等処罰に関する法律違反・共同暴行罪(同法1条)、傷害罪(刑法204条)にそれぞれ該当するので、捜査の上、嚴重に処罰されたく、本告訴・告発に及ぶ次第である。

告訴・告発事実の要旨

被告訴人は、台湾の立法委員であるが、被告訴人が引率する台湾原住民タイヤル族の氏名不詳の男女約50名(以下「氏名不詳者ら」という。)と共に、靖國神社に対し、公然と不敬の行為を行い、かつ、威力を用いて、宗教法人靖國神社の業務を妨害するとともに、靖國神社への一般参詣者の参拝を妨害し、宗教法人靖國神社の職員等が、被告訴人及び氏名不詳者らのこれら行為を制止しようとするときは、同職員らに対し共同して暴行を加えてでもこれを排除しようと企て、氏名不詳者らと共謀の上

1 平成21年8月11日午前9時25分ころ、東京都千代田区九段北三丁目1番1号所在の靖國神社境内内参拝者駐車場にチャーターしていた観光バスを駐車させて、氏名不詳者らと共に、胸に「還義祖臺」と染め抜いたTシャツを着用して同バスから降車し、そのころ、靖國神社神門前において、多数の一般参詣者が注視する中、にわかに氏名不詳者らを指揮してデモ隊を組織し、「高砂義勇隊 靖國合祀除名 靖國神社は合祀を止めろ！」と書かれた横断幕を揚げさせ、あるいは、「討伐と反抗」等と書かれたブラカード10数本を掲げさせ、デモ隊の先頭に立って、拡声器を用いて「靖國NO!」、「靖國NO! NO! NO!」、「先祖の霊を返せ」などのスローガンを金切り声で連呼しながら行進を開始し、上記神門をくぐり、境内の石畳を進んで、同日午前9時30分ころ、靖國神社拝殿前に至り、同所において、多数の一般参詣者が注視する中、デモ隊を集結させるや、再び、前記スローガンを連呼し、「ホーホー」といった奇声を発するなどして、氏名不詳者らを煽り、氏名不詳者らをして、持参していた太鼓などの楽器を打ち鳴らし、タイヤル族の歌を唄わせるなど儀式めいたパフォーマンスを10分以上にわたって繰り広げたばかりか、そのころ、不穏な気配に気づきその場に駆けつけてきた宗教法人靖國神社の警備員や神職らの制止を振り切り、靖國神社拝殿に上がり、奥を区切る柵を押し倒して土足のまま奥の間にまで入り込むなどし、もって、靖國神社に対し、公然と、その神聖を穢し、靖國神社及び御祭神の英霊を崇敬する告訴人兼告発人を含む多数の日本国民の信仰・信条・良心にかかる宗教的感情を著しく侵害する不敬の行為を行い、かつ、氏名不詳者ら多数の威力を用いて、静謐の中、一般参詣者の参拝を迎え入れ、慰霊、追悼、顕彰にかかる儀礼を行う宗教法人靖國神社の業務を妨害するとともに、その場にいた一般参詣者の参拝を妨害し

2 前記1記載のとおり、宗教法人靖國神社の警備員や神職らの制止を振り切るに当たり、同人らに対し、氏名不詳者ら多数で取り囲み、こもごも、押しのけ、押し倒す等の共同暴行を加え、うち数名に要加療期間不詳の打撲傷等の傷害を負わせたものである。

告訴・告発に至る事情

1 告訴人兼告発人らについて

告訴人兼告発人らは、いずれも先の戦争で尊い命を捧げた戦没者の御霊を祀る靖國神社及び同神社に祀られた英霊に対する崇敬の念の篤い日本人である。

2 靖國神社について

靖國神社は、明治2年(1869年)、幕末から明治維新にかけて功のあった志士達から、戊辰戦争以降の日本の国内外の事変・戦争等、国事に殉じた者(国事殉難者)の御霊を祭神として祀る東京招魂社として創建され、その後明治12年(1879年)に改称して靖國神社となり、創建140年となる現在、先の大戦で戦没した者の御霊を含む246万余柱の英霊が祭神として祀られており、多くの日本人が尊崇の念を抱いている戦没者慰霊の中心的施設である。

3 被告訴人について

被告訴人である高金素梅は、[台湾](#)原住民タイヤル族(高砂族)出身の母親と安徽省出身の外省人(大陸出身の台湾人)の父親との間に1965年9月台湾彰化県鹿港鎮で生まれ、高校を卒業して芸能界に入り歌手・女優として活躍したが、平成13年に原住民枠で立法委員に選出され、反米・反日的な政治活動を行うようになった。

被告訴人の反靖國運動は立法議員となった平成13年頃から始まり、平成14年8月に靖國神社に赴き、タイヤル族の合祀取り下げを要求して同神社から丁重に断られた後、平成15年2月に[小泉純一郎](#)首相の靖國神社参拝によって宗教的人格権等を侵害され精神的苦痛を受けたとして[台湾](#)人33名と共に損害賠償請求訴訟を大阪地方裁判所に提訴した(大阪地裁平成15年(ワ)第1307号)。敗訴となった一審判決に不服を申し立てて控訴したが、控訴審である大阪高等裁判所は平成17年9月30日に控訴棄却の判決を下し、同判決が確定している。

4 被告訴人は平成17年6月14日にも靖國神社境内ないしその周辺で[台湾](#)原住民の霊を取り戻す要求や儀式を行うことを企画し、50名以上の台湾原住民とバス2台に分乗して靖國神社境内に押しかけたが、これを事前に察知して参集していた大勢の日本人有志と警察によって阻止されている。

今回の被告訴人・告発人の不敬行為は、その計画を秘して警察を油断させ、神社職員の多くが朝の会議に参加して靖國神社の警備が手薄であった午前9時半前後を狙って進入したものであり、しかも予め拡声器、横断幕及びプラカードを用意するなど周到な準備のもとで計画的に行われている。

しかも約50人もの大勢で押しかけ、靖國神社を否定・冒涇するスローガンが書かれた横断幕を掲げ、拡声器を用いて「靖國NO!」などのスローガンを連呼しながら同神社の境内を行進し、拝殿前を占拠して集団で太鼓等や民族楽器を打ち鳴らして歌を唄うなどした上、拝殿の柵を押し倒して奥の間に押し入るなどして靖國神社を否定・冒涇する言辞を繰り返すなどの不敬行為を公然と行うなど、その態様において悪質であり、もって居合わせて平穏な参拝を妨害された参詣者はもちろん、この暴挙を知った多数の日本国民の宗教的感情を害するとともに、祭神を丁重に奉り、崇敬者の平穏な参拝を迎えるといった靖國神社の神聖な業務を妨害したうえ、警備員や制止するために駆けつけた神職らを集団で押し倒し、取り囲んで揉み合うなどして打撲の傷害を負わせる(傷害の被害を受けた警備員や神職からは、所轄の警察署に対して被害届けが提出されている。)など、惹起された結果は極めて甚大である。

5 被告訴人は靖國神社での暴挙の後、タイヤル人男女50名を率いて彼らを支援している[社民党](#)の本部に凱旋し、出迎えた多数の議員・職員らから喝采を浴び、[台湾](#)に帰国後、北京に赴き、[胡錦濤](#)首席にこれを報告するなど英雄気取りであり、反省の色は微塵もない。

6 およそ国事殉難者を追悼、慰霊、顕彰することは、全世界共通の国民道徳であり、社会国家を持つ人類普遍の宗教的感情である。靖國神社に対する冒涇は、祀られた戦没者の御霊及びその遺族に止まらず、御国のために尊い命を投げ出した英霊を尊崇し、慰霊を祈る大多数の日本人に対する侮辱である。

今回のような靖國神社に対する公然不敬の暴挙がなんら我が国の司法的制裁を受けずに放置されるなら、偏った歴史観や特定の政治思想によって靖國神社を敵視する勢力による同種の行為を再び誘発することになり、国民道徳や尊い宗教感情は地に落ちるばかりか、[台湾](#)人に対する修復しがたい国民的敵対感を惹起することになる。

よって告訴人兼告発人及び告訴・告発代理人は、被告訴人に対する訴追による嚴重な処罰が必要と考える次第である。

証拠資料

- 1 林建良著「ついに一線を越えた高金素梅」
(撃論ムック308『迷走 日本の行方』所収) 1通
- 2 小学教育掛図「靖國神社全景図」
(産経新聞社『やすくの祈り』より抜粋) 1通
- 3 DVD録画([YouTube](#)よりダウンロード) 1枚

附属書類(略)

告訴・告発委任状

私は、別紙告訴・告発代理人目録記載の弁護士に対し、後記告訴・告発の趣旨及び告訴・告発事実の要旨記載の告訴乃至告発、告訴・告発の趣旨又は同事実の要旨の変更、告訴・告発の取り下げに係る一切を委任します。

平成 年 月 日

住所

氏名

(E-mail: @ Tel: - -)

住所

氏名

(E-mail: @ Tel: - -)

住所

氏名

(E-mail: @ Tel: - -)

住所

氏名

(E-mail: @ Tel: - -)

告訴・告発の趣旨

被告訴人兼被告発人高金素梅(以下「被告訴人」という。)の下記「告訴・告発事実の要旨」記載の各行為は、礼拝所不敬罪(刑法188条1項)、説教等妨害罪(同条2項)、威力業務妨害罪(刑法234条)、暴力行為等処罰に関する法律違反・共同暴行罪(同法1条)、傷害罪(刑法204条)にそれぞれ該当するので、捜査の上、厳重に処罰されたく、本告訴・告発に及ぶ次第である。

告訴・告発事実の要旨


被告訴人は、台湾の立法委員であるが、被告訴人が引率する台湾原住民タイヤル族の氏名不詳の男女約50名(以下「氏名不詳者ら」という。)と共に、靖國神社に対し、公然と不敬の行為を行い、かつ、威力を用いて、宗教法人靖國神社の業務を妨害するとともに、靖國神社への一般参詣者の参拝を妨害し、宗教法人靖國神社の職員等が、被告訴人及び氏名不詳者らのこれら行為を制止しようとするときは、同職員らに対し共同して暴行を加えてでもこれを排除しようと企て、氏名不詳者らと共に謀の上

1 平成21年8月11日午前9時25分ころ、東京都千代田区九段北三丁目1番1号所在の靖國神社境内内参拝者駐車場にチャーターしていた観光バスを駐車させて、氏名不詳者らと共に、胸に「還義祖臺」と染め抜いたTシャツを着用して同バスから降車し、そのころ、靖國神社神門前において、多数の一般参詣者が注視する中、にわかに氏名不詳者らを指揮してデモ隊を組織し、「高砂義勇隊 靖國合祀除名 靖國神社は合祀を止めろ!」と書かれた横断幕を掲げさせ、あるいは、「討伐と反抗」等と書かれたプラカード10数本を掲げさせ、デモ隊の先頭に立って、拡声器を用いて「靖國NO!」、「靖國NO! NO! NO!」、「先祖の霊を返せ」などのスローガンを金切り声で連呼しながら行進を開始し、上記神門をくぐり、境内の石畳を進んで、同日午前9時30分ころ、靖國神社拝殿前に至り、同所において、多数の一般参詣者が注視する中、デモ隊を集結させるや、再び、前記スローガンを連呼し、「ホーホー」といった奇声を発するなどして、氏名不詳者らを煽り、氏名不詳者らをして、持参していた太鼓などの楽器を打ち鳴らし、タイヤル族の歌を唄わせるなど儀式めいたパフォーマンスを10分以上にわたって繰り広げたばかりか、そのころ、不穏な気配に気づきその場に駆けつけてきた宗教法人靖國神社の警備員や神職らの制止を振り切り、靖國神社拝殿に上がり、奥を区切る柵を押し倒して土足のまま奥の間にまで入り込むなどし、もって、靖國神社に対し、公然と、その神聖を穢し、靖國神社及び御祭神の英霊を崇敬する告訴人兼被告発人を含む多数の日本国民の信仰・信条・良心にかかる宗教的感情を著しく侵害する不敬の行為を行い、かつ、氏名不詳者ら多数の威力を用いて、静謐の中、一般参詣者の参拝を迎え入れ、慰霊、追悼、顕彰にかかる儀礼を行う宗教法人靖國神社の業務を妨害するとともに、その場にいた一般参詣者の参拝を妨害し

2 前記1記載のとおり、宗教法人靖國神社の警備員や神職らの制止を振り切るに当たり、同人らに対し、氏名不詳者ら多数で取り囲み、こもごも、押しのけ、押し倒す等の共同暴行を加え、うち数名に要加療期間不詳の打撲傷等の傷害を負わせたものである。

別紙 告訴・告発代理人目録(略)

●靖国応援団ホームページ

カテゴリ: 政治も フォルダ: 指定なし   

コメント(10)

タグ: 高金素梅 靖国神社 冒涇 告訴告発 岡本朝秀 古賀俊昭 三宅博 西村真悟 チャンネル桜

コメント(10)

コメントを書く場合はログインしてください。

Commented by **UCHINONEKO** さん

2010/01/05 02:31

花うさぎさん、ここのコメント欄は非公開ができないのですか？直接お話ししたいことがあるときはどうすればいいのでしょうか？

Commented by **siseinotamikusa** さん

2010/01/05 03:51

花うさぎ様あけましておめでとうございます。

前略 前にもコメントしましたが、明治の戊辰戦争以後の戦死者や軍属の慰霊の為の祭礼場所が靖国神社です。純粋に日本の為に戦死した人や軍馬も含めての慰霊が目的です。遺族の為だけではありません。死んだ軍人等の魂の平安が主たる目的です。これを政治利用する朝日新聞や毎日新聞などはすでに日本の新聞の名に値するのかわかりません。朝日新聞社等がこのような事態を招いたと思う意見は穿ちすぎでしょうか？

最近知ったのですが、米国の軍隊でも戦争に真っ先に参戦する海兵隊は戦前から厳しい軍規があります。

それは絶対に現地で戦死した海兵隊員の死体は回収して祖国の米国に持ち帰る事だそうです。出来ない時は現地に土地に穴を何メートル掘って土に埋めて必ず掘り返して回収するそうです。

だから日本軍のように南洋の島々に今も屍を晒す事は無いとの事です。

また、米国の大統領は軍の最高幹部と一週間の何日は食事を共にしてこみコミュニケーションを図るのは有名です。

しかし翻って日本の友愛首相はどうでしょうか？ 自衛隊の幹部達と一度でも食事したでしょうか？また靖国神社に慰霊に一度でも首相として行ったでしょうか？

外国人参政権などすべきない事をして上記の事はしない。これをどう解釈したらいいのかわかりません。

花うさぎ様の新年の活躍を期待します。

Commented by **花うさぎ** さん

2010/01/05 08:24

To siseinotamikusaさん おはようございます。

>朝日新聞社等がこのような事態を招いたと思う意見は穿ちすぎでしょうか？

いや、ほとんど当たっていると思いますよ。

>それは絶対に現地で戦死した海兵隊員の死体は回収して祖国の米国に持ち帰る事だそうです。

これは見習うべき軍規ですね。

>軍の最高幹部と一週間の何日は食事を共にしてこみコミュニケーションを図るのは有名です。

う～ん、なるほど。

>外国人参政権などすべきない事をして上記の事はしない。これをどう解釈したらいいのかわかりません。

情け無い日本になってしまいました。上記の動画で西村慎吾氏は自衛隊で靖国を警備すべきだ、とっていますが、早く彼のような国士が政治の主導権を握って欲しいと思っています。



Commented by **花うさぎ さん**
・イベントガイド

2010/01/05 22:08

外国人地方参政権付与法案に反対する全国**地方自治体**首長・議員集会

日時 平成22年1月25日(月) 14時00分

場所 憲政記念館

内容 登壇者 **平沼赳夫**(衆議院議員)、金美齡(評論家)、石平(評論家)、呉善花(拓殖大学教授)、百地章(日本大学教授)、土屋敬之(東京都議会議員) ほか

参加費 無料 (カンパ歓迎)

主催 外国人地方参政権の慎重な対応を求める会

共催 **日本会議**、**日本会議**国会議員懇談会、**日本会議**地方議員連盟



Commented by **花うさぎ さん**
・ニュース

2010/01/05 22:13

チャーチル英首相の通訳「千島列島引き渡しは国際法上誤り」

【ロンドン＝木村正人】第二次大戦末期、ソ連の対日参戦を決めたヤルタ会談で、チャーチル英首相の通訳を務めた**ヒュー・ルンギ氏**(89)が本紙のインタビューに応じ「千島列島は日本の領土で、ソ連への引き渡しを決めたヤルタ協定は国際法上間違いだった」と語った。会談では、体調がすぐれないルーズベルト米大統領に対し、ソ連最高指導者**スターリン**はメモなしで堂々と議論を進めたという(中略)。

ルンギ氏がヤルタ協定の存在を知ったのも戦後のことだが、「**スターリン**はルーズベルトに『千島列島は日本が第二次大戦で占領した領土の一部だ』とデタラメの説明をした。ルーズベルトは、千島列島が日本の領土になった歴史的経緯を正確に示した米務省の資料に、目を通していなかった」と説明。「千島列島は1875年の樺太千島交換条約で**ロシア**から譲渡された日本の領土で、引き渡しは国際法上の誤りだ」と断言した(後略)

<http://sankei.jp.msn.com/world/europe/100105/erp1001051922006-n1.htm>

・日本の主張の正しさが証明された形でしょう。ただし**ロシア**は国際法がどうした、と言う国です。



Commented by **花うさぎ さん**
・ニュース2 舛添前厚労相「最終的には**政界再編**」

2010/01/05 22:15

舛添要一・元厚生労働相 **自民党**の**舛添要一**前厚生労働相は5日、党本部で開かれた「仕事始め」に出席後、「党内でやるべきことはやるが、大きな政治のうねりの中で行動すべき時は行動する。最終的には**政界再編**という大きな目的を遂げたい」と抱負を語った。

<http://sankei.jp.msn.com/politics/situation/100105/stt1001051250000-n1.htm>

・大臣になりたいだけが見えみえですよ。



Commented by **しばりよう さん**

2010/01/05 22:52

To 花うさぎさん

>・ニュース

>

>チャーチル英首相の通訳「千島列島引き渡しは国際法上誤り」

>

>【ロンドン＝木村正人】第二次大戦末期、ソ連の対日参戦を決めたヤルタ会談で、チャーチル英首相の通訳を務めた**ヒュー・ルンギ氏**(89)が本紙のインタビューに応じ「千島列島は日本の領土で、ソ連への引き渡しを決めたヤルタ協定は国際法上間違いだった」と語った。会談では、体調がすぐれないルーズベルト米大統領に対し、ソ連最高指導者**スターリン**はメモなしで堂々と議論を進めたという(中略)。

>

> ルンギ氏がヤルタ協定の存在を知ったのも戦後のことだが、「**スターリン**はルーズベル

トに『千島列島は日本が第二次大戦で占領した領土の一部だ』とデタラメの説明をした。2010/01/05 23:05
 ルーズベルトは、千島列島が日本の領土になった歴史的経緯を正確に示した米国務省の資料に、目を通していなかった」と説明。「千島列島は1875年の樺太千島交換条約でロシアから譲渡された日本の領土で、引き渡しは国際法上の誤りだ」と断言した(後略)
 >
 ><http://sankei.jp.msn.com/world/europe/100105/erp1001051922006-n1.htm>
 >
 >・日本の主張の正しさが証明された形でしょう。ただしロシアは国際法がどうした、と言う国です。

花うさぎ様 こんにちは。

やはり、千島 樺太は、死守すべきでしたね、おまけに 歯舞 色丹 国後 択捉、まで、奪われて、なぜ、我慢したのでしょうか。
 軍事力がなければ、こうなるのでしょうかね。歯がゆいです。
 台湾も、日本であったほうが、台湾人にとって、幸せだったのかと、思います。



Commented by 花うさぎ さん
 To しばりようさん こんにちは。

>軍事力がなければ、こうなるのでしょうかね。歯がゆいです。

はい。竹島も東シナ海ガス油田も全く同じ構図です。軍事力をバックにしないと外交交渉にもならないという見本です。「世界は腹黒い」のです。

>台湾も、日本であったほうが、台湾人にとって、幸せだったのかと、思います。

いまでもそう思っている台湾人はかなりの率になるというデータを見たことがありますよ。



Commented by しばりよう さん
 To 花うさぎさん こんにちは。

>
 >>軍事力がなければ、こうなるのでしょうかね。歯がゆいです。
 >
 >はい。竹島も東シナ海ガス油田も全く同じ構図です。軍事力をバックにしないと外交交渉にもならないという見本です。「世界は腹黒い」のです。
 >
 >いまでもそう思っている台湾人はかなりの率になるというデータを見たことがありますよ。

花うさぎ様の 世界は腹黒いがやっと理解できました。

日本人は、腹が白すぎましたね。

日本は腹黒いという奇妙なマスコミには、辟易します。

世界は腹黒いぐらいでないという認識でないと、渡りあえせんね。

世界を友愛でという 日本のトップ2 自分の腹黒さを自覚できないあほうですね。



Commented by 花うさぎ さん
 To しばりようさん

>日本は腹黒いという奇妙なマスコミには、辟易します。

はい、ここまで日本を守った先人を貶めるとメディアは日本の報道機関とは言えないでしょう。

>世界は腹黒いぐらいでないという認識でないと、渡りあえせんね。

その「腹黒さ」を断固跳ね返す強い意志とパワーが圧倒的に今の日本にはないのです。

2010/01/05 23:48

2010/01/06 00:12

>世界を友愛でという 日本のトップ2 自分の腹黒さを自覚できないあほうですね。

笑いながら、軽蔑しながら、手ぐすね引いて待っている「絵」が目には浮かぶようです。